

第2巻 鹿児島県北部豪雨災害復興記録誌

あれから8年 復興に向けた歩みを追います



推込分水路掘削工事

平成26年3月発行
 価格 **1,000円** (税込)

販売のお知らせ



平成十八年七月に我が町を襲った未曾有の豪雨により、河川流域に暮らす多くの町民が甚大な被害を被りました。

平成二十年度に発行された、「災害復興記録誌第一巻」では、その記録と災害から得た教訓を後世に伝えるため、災害発生直前から災害の概要や国・県への要望陳情までを編集し発刊しました。

今回発行する第二巻では、災害発生直後からの復旧・復興に関する動きを中心に災害後の防災対策までを編集しました。

写真を多用し、川内水系の激特事業（災害復旧工事）を中心として、復興に関する資料・記録等を基に復旧・復興に関する歩みを客観的かつ体系的に取りまとめました。

災害復興記録誌第2巻の製本仕様は次のとおりです

- 仕上がり : A4版サイズ(縦型)横書き カラー印刷
- ページ数 : 159ページ
- 紙質 : コート紙 ※表紙は二重装飾仕上げ
- 内容 : 4部構成
 - I 災害の概要 県北部豪雨災害の総括及び第1巻以降の補足
 - II 復興の概要 激特事業、ダム再開発、生活、保健医療、教育、文化、産業、復興祭など
 - III 防災対策 豪雨災害後の防災対策について
 - IV 関連記録 新聞記事、激特事業位置図など
- 購入方法 : 役場総務課秘書広報係で販売しています。
 購入希望の方は直接お申込みください。TEL 0996-53-1111



本誌の主な内容

災害の総括及び第1巻以降の補足

災害の概要については第一巻で掲載済みでしたが、復旧・復興の過程を明確にするため、第一巻の要約版として掲載しました。
第一巻で未掲載だった被害内容や要望・陳情活動、議会の活動、地域被災者団体の活動を新たに掲載しています。

災害の概要



河川激特事業・鶴田ダム再開発事業・生活・保健・教育・文化・産業（農業・商工業・観光）・災害復興祭

復興の概要

- 読者が読みやすくわかりやすくするため写真を交えながら、復旧・復興に関する過程を項目ごとに掲載しました。
- ① 激特事業：地域ごとに区分し、復旧前後を対比して掲載。
 - ② 鶴田ダム再開発事業：平成二十九年度までの事業。事業内容や現在までの進捗状況を掲載。
 - ③ 生活：生活再建の動きやインフラの復旧工事等を掲載。
 - ④ 保健医療：被災者への心のケアについて掲載。
 - ⑤ 教育：教育施設の復旧について掲載。
 - ⑥ 文化：虎居城跡発掘調査等について掲載。
 - ⑦ 産業：農業・商工業・観光について掲載。農業施設の復旧・商工業の復旧・ホテルの復興についてインタビューを交えて掲載。
 - ⑧ 災害復興祭：復興祭式典について掲載。



体制整備・通信情報体制の整備・相互連携による防災対策・防災活動

災害で浮き彫りとなった地域防災計画の課題や問題点について、どう課題整理していったかを取組ごとに掲載しました。
内水対策・自主防災組織・土砂災害警戒区域等の指定・情報通信体制等の整備・相互連携協定の締結・地域防災活動等について、関連資料や写真を交えながら掲載しました。



新聞記事・激特事業位置図・宮都大橋高欄の絵（パネル）説明

関連資料

